

第1号様式

令和〇〇年〇〇月〇〇日

(あて先)

公益財団法人名古屋まちづくり公社  
理事長 馬淵 幸男 様

申請者

所在地 (住所)	〇〇県〇〇市〇〇区〇〇
団体名※	〇〇〇〇〇〇
氏名 (代表者名)	〇〇 〇〇 <span style="float: right;">印</span>

助成申請書

中川運河再生文化芸術活動助成を受けたいので、中川運河再生文化芸術活動助成事業実施要綱第7条第1項の規定に基づき、下記のとおり申請します。

記

1 申請者の概要

団体名※	ふりがな	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇			
		〇〇〇〇〇〇			
申請者 (団体の場合は代表者)	氏名	ふりがな	〇〇〇 〇〇〇	電話	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇
		〇〇 〇〇		携帯電話	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇
				E-Mail	〇〇〇@〇〇〇.〇〇
	住所	〒〇〇〇-〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇区〇〇			
	勤務先 (学校)	〒			
連絡先※ (注)	氏名	ふりがな	〇〇〇 〇〇〇	電話	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇
		〇〇 〇〇		携帯電話	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇
				E-Mail	〇〇〇@〇〇〇.〇〇
	住所	〒			
	勤務先 (学校)	〒〇〇〇-〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇区〇〇			
活動実績	〇〇年 〇〇〇アートフェスティバル出展、自主事業〇〇〇親子コンサート				
主な活動地域	〇〇市、東海地区				

過去に助成を受けた経歴や参加したアート事業などがあれば記入してください。

※印の欄は、団体の方のみ記入してください。

(注) の欄は、東海三県 (愛知・岐阜・三重) に在住または在勤、在学者の連絡先を記入してください。

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

2 団体の財務状況 ※団体の方のみ記入してください。

昨年度の助成対象団体の収入支出決算

【収入】

令和2年度の収入支出決算を記入してください。

項目	決算額(円)	内訳
前年度繰越金	〇〇〇	
会費	〇〇〇	年会費@〇,〇〇〇円×△人
寄附・協賛金	〇〇〇	△△より寄附金〇〇〇,〇〇〇円 △△より協賛金〇〇〇,〇〇〇円
助成金	〇〇〇	△△補助金〇〇〇,〇〇〇円 △△助成金〇〇〇,〇〇〇円
その他	〇〇〇	△△事業収入〇〇〇,〇〇〇円 △△賞金〇〇〇,〇〇〇円
収入計	〇,〇〇〇	

【支出】

昨年度の活動費（次年度繰越を除く）	〇,〇〇〇円
-------------------	--------

提案年度の助成対象団体の収入支出予算書

【収入】

令和3年度の収入支出予算を記入してください。

項目	予算額(円)	内訳
前年度繰越金	〇〇〇	
会費	〇〇〇	年会費@〇,〇〇〇円×△人
寄附・協賛金	〇〇〇	△△より寄附金〇〇〇,〇〇〇円 △△より協賛金〇〇〇,〇〇〇円
助成金	〇〇〇	△△補助金〇〇〇,〇〇〇円 △△助成金〇〇〇,〇〇〇円
その他	〇〇〇	△△事業収入〇〇〇,〇〇〇円 △△賞金〇〇〇,〇〇〇円
収入計	〇,〇〇〇	

【支出】

提案年度の活動費（次年度繰越を除く）	〇,〇〇〇円
--------------------	--------

3 その他

団体の場合は、名簿を添付してください。



事業の具体的な実施内容がわかるよう、  
100文字程度で記載してください

事業概要	<p>・100文字程度で記入してください。</p> <p>中川運河を体感しながら〇〇〇を作成するワークショップを実施します。また、中川運河をリサーチした資料と、制作した〇〇〇とともにインスタレーション展を開催します。</p>
事業内容	来場者および参加者見込数   〇〇〇人
	<p>・具体的な活動内容、プログラム構成等を簡潔に、わかりやすく記入してください。</p> <p>・対象区域外で行う関連事業がある場合は、活動内容、場所等を記入してください。</p> <p><b>事業1 メインパフォーマンス</b></p> <p>実施予定日：〇〇月初旬（〇日間）</p> <p>実施場所：長良橋北部周辺</p> <p>来場者数：〇〇〇人（見込）</p> <p>活動内容：</p> <p>プログラム構成：</p> <p>参加アーティスト：</p> <p><b>事業2 ワークショップ</b></p> <p>実施日 〇〇月～〇〇月（〇日間）</p> <p>実施場所：〇〇倉庫</p> <p>参加者数：〇〇人（定員）</p> <p>活動内容：</p> <p>プログラム構成：</p> <p>参加アーティスト：</p> <p><b>事業3 関連事業 ワークショップ</b></p> <p>実施日 〇〇月～〇〇月（〇日間）</p> <p>実施場所：〇〇小学校（対象区域周辺学区）</p> <p>参加者数：〇〇人（児童全員）</p> <p>活動内容：対象区域周辺学区の〇〇小学校の学童と共に、〇〇の制作体験を実施 メインパフォーマンス開催時に、その制作した〇〇を利用した展示を実施。</p> <p>プログラム構成：</p> <p>参加アーティスト：</p>
新型コロナ ウイルス 感染防止 対策の概要	<p>・主要な対策の内容を記入してください。</p>

いつ、どこで、どのような事をするのかを具体的に記入してください。  
事業内容（特に開催日数や活動内容）は、選考会の面談時や採択後に変更がないよう、精査のうえ記入してください。

事業内容に応じて、主要な感染防止対策の概要を記載してください。（密集の回避、身体的距離の確保等）

## 2 評価視点に対する内容及びアピール

※評価視点⑤に対する内容及びアピールについては「プロジェクト部門」のみ記載してください。

① 関心を高める	・「中川運河の魅力を感じてもらい、足を運ぶきっかけとなるか」という観点から記入してください。
② 芸術性	・「アートとしての芸術性、創造性、独自の視点や、新たな試みの内容」の観点から記入してください。
③ 「場」を活かす	・「中川運河の場の特性をどのように活かすのか」の観点から記入してください。 <div data-bbox="292 1037 1433 1261" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center;">※その他参考資料（企画内容の提案）、またはアート事業等実績履歴は、A4用紙両面5枚まで、別途添付することが可能です（募集要項P.6）</div>
④ 実現性	・「進行管理の体制・スケジュール・予算・管理者等への相談」の観点から記入してください。
⑤ 地域への根付き	・「地域への貢献、期待できる波及効果、シビックプライドを育む」の観点から記入してください。 <div data-bbox="512 1850 1198 1962" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center;">「プロジェクト部門」のみ記載してください。</div>

### 3 事業のスケジュール

年	月	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の工程をできるだけ具体的に記入してください。</li> <li>・事業の実施日や期間は分かる範囲で正確に記入してください。</li> </ul>
令和4	2	事業に係る準備作業
	3	事業に伴う関係機関との調整
		「事業申請書」の提出
	4	事業 2、3 準備
	8	事業 2 開催
		事業 3 開催、事業 1 準備
	11	事業 1 開催
令和5	1	「事業実績報告書」の提出

選考会通過後に提出していただく書類です。  
募集要項 P.10【助成事業のスケジュール】参照。

4 事業の収支予算書 ※積算根拠を内訳欄に記入してください。なるべく見積書を添付してください。  
※ページが不足する場合は別紙に記入してください。

【収入】

項目	内訳	金額 (円)	内訳 (経費内容、積算根拠等)
他の助成金	申請中	〇〇〇	△△補助金〇〇〇,〇〇〇円 △△助成金〇〇〇,〇〇〇円
入場料・参加料等	見込	〇〇〇	〇,〇〇〇円×〇〇〇人×〇回=〇〇,〇〇〇円(事業1) 〇,〇〇〇円×〇〇〇人×〇回=〇〇,〇〇〇円(事業2)
寄附・協賛金		〇〇〇	
その他		〇〇〇	
収入計	A	〇〇〇	当助成金以外の収入の合計

国、県、市もしくはその外郭団体から重複して助成を受けられません。

見積書は添付書類(A4両面5枚)に含まれません。

【支出】

項目	金額 (円)	内訳 (経費内容、積算根拠等)
対象経費	(事業1)制作・材料費	〇〇〇 材料1 @〇,〇〇〇×△個=〇,〇〇〇 小道具◆◆ @〇,〇〇〇×△個=〇,〇〇〇
	(事業1)会場費	〇〇〇 〇〇〇会場 〇〇,〇〇〇
	(事業1)謝金	〇〇〇 出演料(〇〇〇 〇〇〇) 〇〇,〇〇〇
	(事業2)WS材料費	〇〇〇 材料1 @〇,〇〇〇×△個=〇,〇〇〇
	(事業2)謝金	〇〇〇 ワークショップ講師 〇〇,〇〇〇
	(事業2)設営・運搬費	〇〇〇 会場設営 〇〇,〇〇〇
	機材レンタル費(共通)	〇〇〇 発電機リース費 〇〇,〇〇〇
	印刷・広告費(共通)	〇〇〇 チラシ印刷費 〇〇,〇〇〇、新聞折り込み 〇〇,〇〇〇
	保険料(共通)	〇〇〇 催事保険 @〇〇〇×△日=〇,〇〇〇
	会場費	〇〇〇 〇〇〇事務所 〇〇,〇〇〇
	設営・運搬費	〇〇〇 作品運搬費 〇〇,〇〇〇
	謝金	〇〇〇 出演料(〇〇〇 〇〇〇) 〇〇,〇〇〇
小計	B	〇〇〇〇
対象外経費	飲食費	〇〇〇
	交際費	〇〇〇
	交通費(ガソリン代)	〇〇〇
	小計	〇〇〇
支出計	〇〇〇〇	

当助成の対象経費とする項目を記入してください。

募集要項に記載した例示を参照して分類し、事業ごとにわかりやすく記入してください。

【助成交付申請額】

(1) 助成額の上限は、プロジェクト部門は300万円、トライアル部門は50万円

(2) 対象経費 B - 収入計 A = 〇,〇〇〇

左記の(1)と(2)のうち、額が小さい方を記入

〇,〇〇〇円

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。